



文部科学省

令和2年9月28日

科学技術振興機構（JST）
文 部 科 学 省

「大学発ベンチャー表彰2020」受賞者の決定について

JST（理事長 濱口 道成）とNEDO（理事長 石塚 博昭）は、「大学発ベンチャー表彰2020～Award for Academic Startups～」の受賞者を決定しました（別紙1）。

「大学発ベンチャー表彰」は平成26年度に開始した制度で、大学など^注の成果を活用して起業したベンチャーのうち、今後の活躍が期待される優れた大学発ベンチャーを表彰するとともに、特にその成長に寄与した大学や企業などを表彰します。

本表彰は、大学などの研究開発成果を用いた起業および起業後の挑戦的な取り組みや、大学や企業などから大学発ベンチャーへの支援などをより一層促進することを目的としています。

本年度の募集は令和2年4月6日（月）～6月8日（月）の期間で行い、33件の応募がありました。外部有識者からなる「大学発ベンチャー表彰2020」選考委員会（別紙2）による応募書類の審査および面接審査を経て、大学発ベンチャー6社とその支援大学・支援企業の受賞を決定しました（※経済産業省およびNEDO同時プレスリリース）。

詳細については、別紙1および「大学発ベンチャー表彰 受賞者」のホームページ（下記）を参照してください。

URL：<https://www.jst.go.jp/aas/award.html>

注）大学など

国公立大学、高等専門学校、国公立試験研究機関、国立研究開発法人、公益法人などの非営利法人

＜添付資料＞

別紙1：「大学発ベンチャー表彰2020」受賞者一覧

別紙2：「大学発ベンチャー表彰2020」選考委員一覧

参 考：「大学発ベンチャー表彰2020」概要

＜お問い合わせ先＞

科学技術振興機構 産学共同開発部 起業支援室

担当：朝賀（アサカ）、原口（ハラグチ）、風間（カザマ）

〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町

Tel：03-6380-9014 Fax：03-5214-0017

E-mail：aas[at]jst.go.jp

文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課

担当：相浦（アイノウラ）、杉本（スギモト）

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

Tel：03-6734-4023 Fax：03-6734-4172

「大学発ベンチャー表彰2020」受賞者一覧

受賞名	対象分類	受賞者所属機関 受賞者名
文部科学 大臣賞	ベンチャー	株式会社サイキンソー
	支援大学など	大阪大学 微生物病研究所
	支援企業	REVIC（レヴィック）キャピタル株式会社
経済産業 大臣賞	ベンチャー	株式会社イノフィス
	支援大学など	東京理科大学 工学部 機械工学科
科学技術 振興機構 理事長賞	ベンチャー	株式会社Xenoma（ゼノマ）
	支援大学など	東京大学 大学院工学系研究科
	支援企業	豊島株式会社
新エネルギー・ 産業技術総合 開発機構 理事長賞	ベンチャー	Hmcomm（エイチエムコム）株式会社
	支援大学など	産業技術総合研究所 人工知能研究センター
日本 ベンチャー 学会会長賞	ベンチャー	NABLAS（ナブラス）株式会社
	支援大学など	東京大学 産学協創推進本部 イノベーション推進部
アーリー エッジ賞	ベンチャー	株式会社アグロデザイン・スタジオ
	支援大学など	東京大学 産学協創推進本部 イノベーション推進部

「大学発ベンチャー表彰2020」選考委員一覧

(敬称略、五十音順)

	氏名	所属・役職
委員長	松田 修一	早稲田大学 名誉教授／ 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会 副会長
委員	江戸川 泰路	江戸川公認会計士事務所 代表パートナー
	生越 由美	東京理科大学 大学院経営学研究科 教授
	各務 茂夫	東京大学 大学院工学系研究科 教授 産学協創推進本部 副本部長 (日本ベンチャー学会 会長)
	菅 裕明	東京大学 大学院理学系研究科 教授
	中川 普巳重	福岡大学 産学官連携センター 産学官連携コーディネータ／客員教授
	中森 真紀子	中森公認会計士事務所 代表
	野長瀬 裕二	摂南大学 経済学部 教授／ 一般社団法人首都圏産業活性化協会 会長

「大学発ベンチャー表彰2020」概要

1. 大学発ベンチャー表彰とは

「大学発ベンチャー表彰～Award for Academic Startups～」は、平成26年度より新たに開始した表彰制度です。

大学などの成果を活用して起業したベンチャーのうち、今後の活躍が期待される優れた大学発ベンチャーを表彰するとともに、特にその成長に寄与した大学や企業などを表彰します。

本表彰は、大学などにおける研究開発成果を用いた起業および起業後の挑戦的な取り組みや、大学や企業から大学発ベンチャーへの支援などを促進することを目的としています。

また平成29年度より、若手経営者のよりアーリーなステージの企業にフォーカスし、経営者が40歳未満かつ設立後3年以内の企業のうち、今後の大きな活躍が期待できる大学発ベンチャーを表彰する「アーリーエッジ賞」を設け、若手経営者の挑戦を支援しています。

2. 表彰対象

大学発ベンチャー^{注)}

特にその成長に寄与した機関、企業（研究開発成果を創出した大学、支援および協力した企業など）がある場合には、それらの機関も表彰します。

ただし、アーリーエッジ賞については、表彰対象を経営者が40歳未満かつ設立後3年以内のベンチャー企業とその支援大学などおよび支援企業とします。

注) 大学発ベンチャー

ここでは、下記のいずれかに該当する企業を「大学発ベンチャー」と定義します。

i) 大学などの特許を活用して起業したベンチャー企業

ただし、起業時点では上記に該当していないが設立5年以内に大学などから技術移転を受けたベンチャーも含まれます。

ii) 特許以外の大学などの研究成果を活用して起業したベンチャー企業

（特許は取得していないものの、大学などのアイデアやノウハウをもとに起業したベンチャー企業）

ただし、起業時点では上記に該当していないが設立5年以内に大学などとの共同研究などを行った成果を活用したベンチャー企業も含まれます。

iii) 教職員・学生などによる人材移転型ベンチャー企業

iv) 大学などが支援した出資・経営支援型ベンチャー企業

【要件】

- ・ 大学などの研究開発成果を活用して起業したベンチャーであること
- ・ 応募時点で上場していない、おおむね設立10年以内のベンチャーであること
- ・ 過去の本表彰における文部科学大臣賞、経済産業大臣賞を受賞していないこと

3. 表彰内容

- ・ 文部科学大臣賞
- ・ 経済産業大臣賞
- ・ 科学技術振興機構理事長賞

- ・ 新エネルギー・産業技術総合開発機構理事長賞
- ・ 日本ベンチャー学会会長賞
- ・ アーリーエッジ賞

4. 主催

国立研究開発法人 科学技術振興機構

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

5. 後援

文部科学省、経済産業省、日本ベンチャー学会、全国地方新聞社連合会

以上